

宮崎県立美術館は、現在約4,200点の作品を収蔵しています。これらは、次の3つの収集方針に基づいて収集されています。

1. 郷土出身作家及び本県にゆかりのある作品、2. わが国の美術の流れを展望するにふさわしい作品、3. 海外のすぐれた作品
- ここでは、当館のコレクションを代表する国内外の名品を展示しています。今回は、巨大な岩が空中に浮かぶルネ・マグリットの「現実の感覚」、未完成の建物や足場が不気味な雰囲気をもたせるケイ・セイジの「稲妻の巣」、国内作家では、室内の様子を平面的かつ装飾的に描いた三岸節子の「室内」などを紹介しています。

また、今年没後40年を迎えた山口長男の作品を特集展示します。国内外の名品とあわせてお楽しみください。

## ■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	サルヴァドール・ダリ	1904~1989	『マルドロールの歌』	1934	21.8×16.5	エッチング
2	マックス・エルンスト	1891~1976	イヴ、われわれに残された唯一の人	1926	43.0×26.2	コロタイプ
3	ポール・デルヴォー	1897~1994	麗しき最期の日々	1978-79	38.1×29.7	エッチング、水彩
4	ピエール・ボナール	1867~1947	赤い布	1944	51.5×64.4	リトグラフ
5	ジョアン・ミロ	1893~1983	ムルロー工房百年祭記念リトグラフ	1953	50.7×66.0	リトグラフ
6	ケイ・セイジ	1898~1963	稲妻の巣	1950	98.8×81.3	油彩
7	ルネ・マグリット	1898~1967	現実の感覚	1963	172.5×116.0	油彩
8	鴨居 玲	1928~1985	教会	1976 (昭和51)	92.8×73.2	油彩
9	三岸 節子	1905~1999	室内	1936 (昭和11)	97.3×162.4	油彩
10	三岸 好太郎	1903~1934	人物 (浅草カジノフォーリにて)	1931 (昭和6)	91.2×59.5	油彩
11	山口 長男	1902~1983	題不明	不明	54.2×38.3	素描
12	山口 長男	1902~1983	陶皿	不明	4.8×23.8	陶器
13	山口 長男	1902~1983	陶皿	不明	4.6×23.4	陶器
14	山口 長男	1902~1983	黄色いかたち	1955 (昭和30)	184.0×92.2	油彩
15	山口 長男	1902~1983	作品	1955 (昭和30)	91.0×91.0	油彩
16	山口 長男	1902~1983	四角を貫く線	1957 (昭和32)	40.8×27.3	油彩
17	山口 長男	1902~1983	架	1960 (昭和35)	30.3×60.6	油彩
18	山口 長男	1902~1983	屈折	1963 (昭和38)	33.2×24.2	油彩
19	山口 長男	1902~1983	影	1972 (昭和47)	31.9×40.9	油彩
20	山口 長男	1902~1983	偏	1975 (昭和50)	91.6×121.6	油彩

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
21	山口 長男	1902~1983	汾	1981 (昭和56)	48.3×36.4	油彩
22	山口 長男	1902~1983	竝	1982 (昭和57)	60.0×91.5	油彩